

あったかハートプロジェクトについて

コロナウイルス感染症による臨時休業で、小・中学生の皆さんには辛い思いや寂しい思いをさせてしまっています。また、担任の先生や学校の先生とも会えない中、不安もあることと思います。そこで、「あったかハートプロジェクト」と題して、市内全ての児童生徒の皆さん一人ひとりに、担任の先生から往復はがきを送り、皆さんからも担任の先生に返信してもらう企画を考えました。皆さんにも不安な気持ちがあるように、学校の先生方も同じように心配したり、早く会いたいなと思ったりしています。ぜひ、このはがきに今の思いをのせて、学校の先生に伝えてほしいなと思います。

今後の予定

- ①担任の先生から、5月の第4週までに皆さんのもとにはがきが届きます。
- ②担任の先生からのはがきが届いたら、みなさんも返信用のはがきに書いてください。5月中に担任の先生に届くようにポストに投函してください。

はがきの書き方

<しょうがっこう1ねんせいのみなさん>

たんになのせんせいのなまえやがっこうのじゅうしょは、おうちのひとにかいてもらいましょう。うらには、おうちのひとにてつだってもらいながら、もじやえをかきましよう。

<小学校2年生のみなさん>

自分のじゅうしょ・名前はおうちのひとに手つだってもらいながら書いてみましょう。うらには、国語のきょうかしょ「てがみでしらせよう」(1年 下 p.74)を見ながら書いてみましょう。絵はがきにしたり、おり紙をちぎってはったりするなど、くふうするといいですよ。

<小学校3・4年生のみなさんへ>

小学校3年生以上のみなさんは、あて名書きテンプレートかたがみ(日本ゆうびんかぶしき会社のHPから、ダウンロードしてみましょう)を使用し、自分で書いてみましょう。うらには、国語の教科書「た

のしかったよ2年生」(2年 下 p.118)「ありがとうを伝えよう」
(3年 上 p.83)をさんこうにして書いてみましょう。

<小学校5・6年生、中学生のみなさんへ>

宛名や住所については、丁寧にしっかりとした字で書いてみましょう。裏の内容については、今の自分の様子や日々の生活で思うことや考えていること、担任の先生に伝えたいことなどについて、下記を参考に表現するなどして、取り組んでみてください。

- 短歌や俳句、詩、標語を創作する。
- はがき新聞(はがきを新聞用紙に見立てて、記事を書いてみる)
- 写真をもとに説明したり想像したりしたことを書く。
- 絵はがきで伝える。
- 漢字一字で伝え、説明等をのせる。
- 誰かの言葉を借りて、考えを伝える。
- 四字熟語をつくり表現する。
- 創作漢字で表現する。
- 好きな本から心に残った言葉を引用し、自分なりの考えをのせる。
- 好きな本の紹介をする。

など

心のこもったはがき
を送ろう！！



幸手市マスコットキャラクター
さっちゃん